

夏季シンポジウム2019 スケジュール

9月2日（月）

時間	発表者	所属先	演題タイトル	座長
15:00-15:15				
15:15-15:30	守野・阿形			
15:30-15:45	篠崎所長			
16:00-16:45	阪村颯	大阪大学 理学研究科	ショウジョウバエの脳の左右非対称性の形成機構	山川/入江
17:00-17:45	東山大毅	東京大学医学系研究科	鼻先は口先だった：発生原基のシフトに基づく、顔面の相同性再考	高橋/入江

9月3日（火）

時間	発表者	所属先	演題タイトル	座長
9:00-9:45	鈴木智佳	筑波大学 下田臨海実験センター	ウニ胚左右軸決定要因の探索	羽田/守野
9:50-10:35	吉田健太郎	神戸大学大学院 理学研究科(理化学研究所BDR)	ERKの活性は胚発生の形態形成にどのような意味を持つか？	阪村/守野
10:50-11:35	矢ヶ崎怜	京都大学大学院理学研究科動物学教室	消化管筋肉層の培養法を用いた発生過程における蠕動運動の確立の解明	東山/守野
13:00-13:45	羽田優花	東京大学医学系研究科	原羊膜由来細胞の胚組織形成における役割とその分化機構の解明	鈴木/阿形
13:50-14:35	山川隼平	筑波大学	棘皮動物における五放射相称形成および変態制御の発生メカニズム	吉田/阿形
14:50-15:35	高橋厚弥	中部大学総合工学研究所	<i>Lymnaea stagnalis</i> の初期発生における Wnt シグナル伝達経路	矢ヶ崎/阿形
16:00-18:00	吉田善哉	討論会 「発生学はどこに進むべきか」		

9月4日（水）

時間				
9:00-13:30	クロサンショウウオの観察、ハコネサンショウオの保全トンネル視察、奥日光及び養魚場視察			